

# 改修工事 Before▶After

## 住宅概要

構造 … 木造2階建て

述べ面積 … 110m<sup>2</sup>

改修概要 … キッチン・リビング・  
浴室・便所・寝室2室のリフォーム

工事費金額 … 300万円

工期 … 約2ヶ月

耐震工事費用 … 約90万円

同時に行った  
耐震工事の費用は  
工事費の30%程度  
でした。



Before



After



After



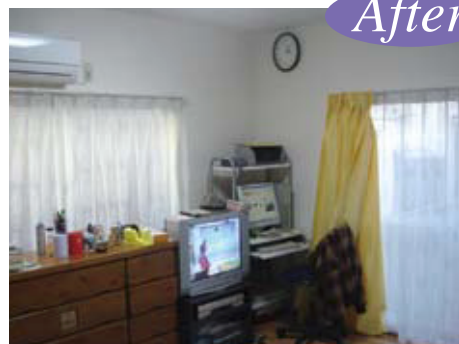
Before



After



After



Before



安心なうえに  
キレイになって  
素敵ね!

Before



# 伝統的な木造住宅の改修

パパ、  
おばあちゃんの家は  
大丈夫かなあ

おばあちゃんの家は古くて  
釘や金物を使っていない  
土壁の伝統的な家だけど、  
耐震診断や耐震補強工事が  
出来るのかなあ



古い家だからこそ  
耐震補強工事が  
必要です

地震は怖いけれど  
先祖代々の家で  
思い出もたくさんあるから  
家の形を変えたくないワ

耐震補強設計には  
**家の建て方**によって**2種類**あります。

## S25年以降に建築基準法によって 構造設計された住宅

一般的な構法で建てられた住宅は、  
**強い力で地震に耐える様**に  
考えられています。  
**一般診断法の評点**によって  
耐震補強設計を行います。

## 伝統的な構法で建てられた建物

伝統的な軸組構法の建物は  
**粘り強く大きな変形に  
耐える能力**があります。  
このような構造の**特質を生かした**  
限界耐力法等による  
耐震補強設計を行います。

※限界耐力法は耐震改修助成の対象となります。

# 伝統構法木造住宅建物の事例

## 住宅概要

建築年 … 昭和8年  
(1933年)

階数 … 2階建

1階 … 138.95m<sup>2</sup>

2階 … 85.07m<sup>2</sup>

延床面積 … 224.02m<sup>2</sup>



家の外も中もあまり  
変わらなかったから良かったワ  
これで安心して住めるワ

おばあちゃん  
よかったネ

## 設計者のコメント

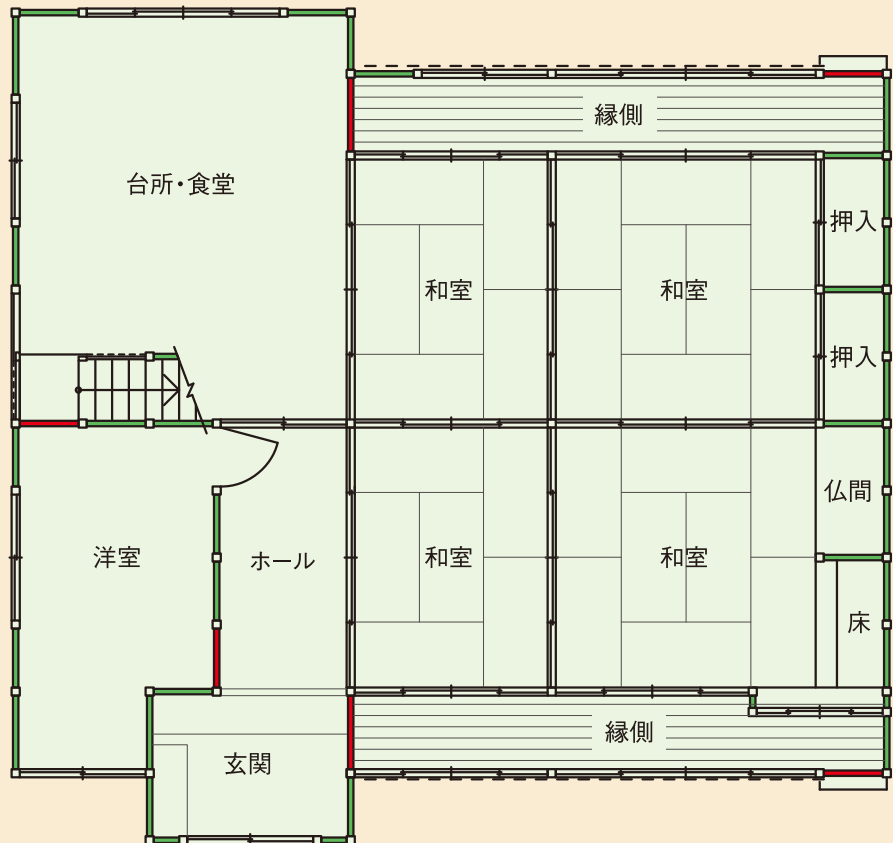
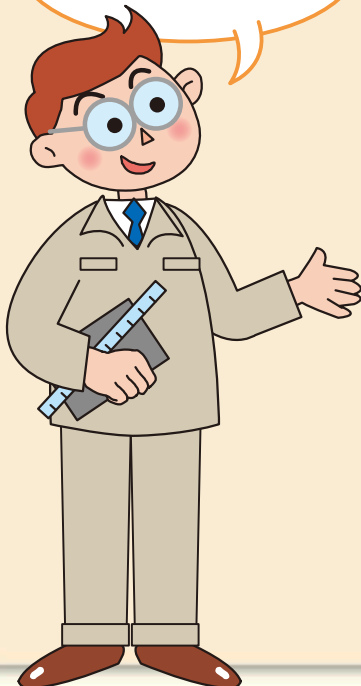
おもむきある伝統構法の木造建物を  
大きな変形に耐えることが出来る  
古来からの建築技術により  
耐震補強することを心がけました。



### 〈耐震補強概要〉

- ・土葺瓦から棧瓦葺きに変更。
- ・1階耐力不足部分を新設土塗壁により補強。
- ・腐朽した柱を改修。

建物の形にも  
よりますが、建物の  
良さを残しながら  
補強を行います



- 既設土塗壁
- 新設土塗壁による補強



# 今、あなたの決断が あなたの未来を決める分かれ道



今一度 この機会に 考えてみませんか?

京都府 建設交通部 建築指導課 建築防災・安全担当

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入

Tel.075-414-5346 E-mail [kenchiku@pref.kyoto.lg.jp](mailto:kenchiku@pref.kyoto.lg.jp)

Fax.075-451-1991 URL <http://www.pref.kyoto.jp/kenchiku/>